

■男女共同参画ワークショップ開催結果報告

1) 事業の目的

平成 31 年度からスタートさせる「第 3 次一宮市男女共同参画計画」を策定するにあたり、一宮市の男女共同参画社会実現に向けて今後どうすればよいかを市民同士で考えてもらい、その意見や提案を計画の参考資料として活用するため実施。

今回出された意見は第 3 次一宮市男女共同参画計画策定の基礎資料とする。

2) 事業概要

- (1) 名 称 男女共同参画ワークショップ「いちのみや☆いーぶん・カフェ」
- (1) 日 時 平成 30 年 1 月 20 日（土）14：00～16：30
- (2) 開催場所 一宮市役所 尾西生涯学習センター講堂
- (3) 講 師 渋谷 典子氏（一宮市男女共同参画推進懇話会委員）
- (4) 参加人数 19 名 ※託児なし

■内 容

【基調講演】

「男女共同参画社会！一宮市で実現へ」

講師 渋谷典子氏

【事務局からの説明】

一宮市の男女共同参画の現状と課題について（企画政策課）

【ワールド・カフェ】

◇1～4 ラウンド

「行政・企業に期待すること」「私たち（市民）ができること」をテーマに参加者同士で意見交換。

◇全体のまとめ

※ワールド・カフェ方式

“カフェ”にいるようになりリラックスした雰囲気の中、参加者が少人数に分かれたテーブルで自由に対話を行い、適宜メンバーをシャッフルしながら話し合いを発展させていく方法。その際、テーブルの模造紙に、会話の内容を自由に書き込みながらすすめていく。



【ワールド・カフェの様子】



【テーブルの模造紙】

●ワークショップの主な意見のまとめ

	行政や企業に期待すること	私たちができること
意識	<ul style="list-style-type: none"> ・男性の意識改革をしてほしい ・小学校から男女共同参画を教えてほしい ・LGBTでものびのびと生きられる、個性を認める社会を実現してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から性別による役割分担意識をなくす ・男性、女性それぞれの立場を理解し、互いの気持ちを受け入れる ・子どもに「男だから、こうなさい」「女だから、それをしちゃダメ」などと言わないようにする
職場 ワーク・ライフ・バランス	<ul style="list-style-type: none"> ・働く子育て夫婦のための施設(保育所等)を充実してほしい ・全部の企業が育児、介護に協力的であってほしい ・障害者に働く場を与えてほしい ・女性管理職をもっと増やしてほしい ・休職してもすぐ復職できるようにしてほしい ・育児休暇をもっと取りやすくしてほしい ・もっと様々な働き方(在宅勤務、フレックスタイム、短時間就業など)ができるようにしてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・職場で互いに尊重し協力し合う ・男性も育児休暇を利用する ・家事育児の分担を家庭内で話し合っ決めて ・男性も料理や買い物をする <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※参考 【第7次総合計画】 施策21: 女性の活躍できる環境をつくります</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市民が考えた「私たちにできること」 <ul style="list-style-type: none"> ・就労に関連する講座等を積極的に活用する ・男性も家事や育児を分担する </div>
家庭・地域	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが多いと育てていくことで精一杯なので、学費や生活面のサポートをしてほしい ・町内会組織運営にもっと女性を増やしてほしい ・市民団体やボランティアに支援してほしい 	<ul style="list-style-type: none"> ・家事育児の分担を家庭内で話し合っ決めて ・男性も料理や買い物をする ・自分のこと(簡単な料理等)はなるべく行うように心がける ・性別にとらわれず、PTA活動や町内会活動に参加する <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※参考 【第7次総合計画】 施策21: 女性の活躍できる環境をつくります</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市民が考えた「私たちにできること」 <ul style="list-style-type: none"> ・身近な人と家事・育児・介護を助け合う ・男性も家事や育児を分担する </div>